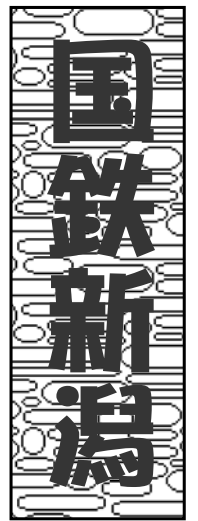




秋元団員の墓参りへ



函館現地交流

二二名参加

団長は魚沼共闘の

井口議長に

第十四回目となる
函館闘争団との現地
交流は、七月八日、
十日にかけて行われ
ました。今回は、故
秋元和広団員の墓参
りかねて二二名の
支援の仲間と国労組
合員が参加しました。

第一日は新潟駅に八時に参加者
十七名が集合、残り四名は酒田支部
から参加、函館現地で合流。

今回の参加者は魚沼共闘・県職労新
潟支部・国労新潟支部・中越支部・酒
田支部・家族会など二二名が参加しま
した。

今回は、魚沼共闘の井口議長を交流
団・団長に事務局長は、地本石川組織
部長を選出しました。

NO. 576
発行
2006・7月31日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部

八時三三分発の『いなほ一号』に乗り、
列車の中では、飲物・つまみなど口にし
ながら、それぞれの席で話が盛り上がり、
あつという間に一七時二二分、函館駅
に無事に到着しました。

野外劇を観覧

函館駅では、函館闘争団の池田事務
局長・坂野さん・柴田さんが、出迎えて
くれました。

夕食後、五稜郭へ向い全員で市民劇
作の野外劇を観覧。今日の宿泊地は湯
の川温泉『湯の多里館』でした。



見送り・カンパ

見送りには県職労新潟
支部の立川副委員長・赤
塚さん・笠原さん親子が、
新潟駅まで、来ていただき、
カンパや激励を受け
ました。

新潟運輸区分会の坂井
さんからも、差し入れを
いただきました。

ありがとう
ございました。



墓参り 故秋元氏との 再会



二日目は酒田支部の四名を加え
宿を出発しました。

レンタカーの運転を函館闘争団の
柴田団員に、坂野団員と池田事務局
長がガイドをする中で、大沼公園・
森町・展望物産館を見学しました。

十一時に秋元さん宅に到着、秋元
夫人と長男夫婦や二人の子供さん、
そして長女が出迎えてくれました。
参加者全員で仏壇に手を合わせる
などし、久しぶりの故秋元氏との再
会となりました。

森町霊園に行き墓参りを行ないま
した。そこは、自然豊かな広い所で、
故秋元氏もゆつくりと眠れる程の素
晴らしい霊園でした。

秋元夫人のご厚意により全員でお
昼をいただきました。

函館観光

金森倉庫 牛乳工場を見学

秋元宅を後にし、函館BAY『金
森倉庫』へ自由行動の中、参加者
のほとんどは土産物散策。十六時に
函館牛乳工場を見学しました。
十六時四十分頃、宿泊地の『湯の
多里館』に到着しました。

国保料の引き下げを



市民の『値上げ
中止』の声をよそ
に新潟市は7月か
ら国民健康保険料
を一世帯平均9・
4%も値上げしよ
うとしています。
直接請求運動に
ご協力を！現在署
名活動が展開され
ています。

今年も解決させる

故秋元和弘団員を 偲ぶ会 四〇名出席

七月九日、十七時から、函館闘争団との『交流会』と故秋元和弘団員を『偲ぶ会』が開かれました。この会には、新潟交流団・函館闘争団はもとよりと、闘争団が常日頃お世話になっている支援の皆さんも参加しており、総勢約四〇名が参加されました。

最初にそれぞれの団長からあいさつがありました。つづいて参加者・全員が紹介されました。



カンパ・撒布

さらに、新潟交流団から闘争団に對して『カンパ』・『撒布』が西村団長に手渡されました。

乾杯は地元、函館バス労組の代表による音頭で行なわれ、宴会がスタートしました。



西村団長あいさつ

突然の秋元君の死に驚いている。一六年にわたって新潟との絆をきづいてくれた。三六闘争団が団結しなければ、国鉄闘争の前進はないと、常々言っていた。今年も解決させるという気持ちでがんばっていく。

本日は秋元君を偲んで欲しい。



函館を後に

トしました。

交流会は約二時間半、行なわれ最後に新潟交流団の横山さんから、あいさつをしていただき、偲ぶ会を終了しました。



井口団長あいさつ

一九九〇年三月一四日、魚沼地区に共闘会議を結成することができた。

最初は、秋元氏は沼田氏と共に新潟に来たが、徐々にオルグ者として力を発揮されてきた。魚沼地区では毎年、総会を開催しながら団結を図ってきた。

秋元氏は常日頃『一日でもよいから制服を着て解決を図っていきなさい』と言っていた。

志半ばにして亡くなった秋元氏の心情をくんで、残された闘争団は元気でがんばって欲しい。



三日目、八時過ぎに函館朝市を散策し十一時二八分発の列車で函館を後にしました。駅まで池田さんと掛端さんが見送りに来て頂きました。

新潟駅には二〇時七分に到着し参加できる人達だけ駅舎の飲食店で反省会を行い交流団を解散しました。

新潟地本 加藤副委員長

今回の函館現地交流会にあたり、国労新潟地本・新潟支部・そして県職労新潟支部・国労、守橋さんより多大なカンパをいただきました。

心より感謝申し上げます。以上をもって第十四回函館闘争団・現地交流の報告とさせていただきます。

第十四回函館闘争団

現地交流
参加の皆さん
「苦勞様でした」



今後の日程

- ★八月十一日
- 第二〇回東日本本部大会
- ★九月九日
- 第五八回地方定期大会

今年も機関大会の日程が早くなっています。全国大会は七月二七〜二十八日に開催され、八月五日に支部代表者会議を、地本で開催し報告されます。